

いつまでも きれいな海を守るために

私たちにできること

富山県の海岸には今でもたくさんのごみが流れ着いています。
ごみのないきれいな海岸にするにはどうすればよいでしょうか？
みんなで考えてみましょう！



富山県の海岸の今を知ろう!



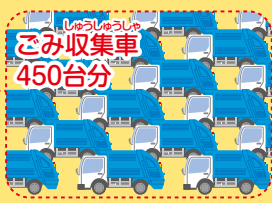
富山県の海岸は、美しい景観や貴重な自然などにめぐまれており、また漁港や観光施設が整備され、多くの人々がそのめぐみを受けています。

その一方で、ほぼ全域の海岸で漂着ごみ(海岸漂着物)が確認されています。

よく見るとたくさんのごみ流れ着いているね。



1年間におよそ **1,800トン**ものごみ流れ着いているそうだよ。
(環境省推計値 (H25年度))



漂着ごみは毎日のように流れ着いているので、いちど清掃しても、数日経つとまた流れ着いて元通りになるなど、地元ではたいへんな問題となっています。

2



9日後

すぐに元通りになっちゃうんだね。

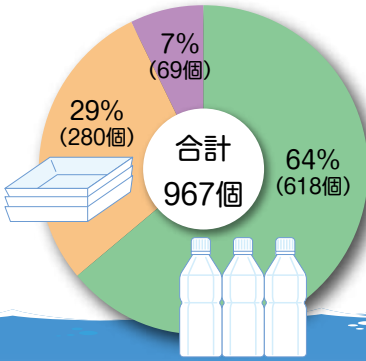


漂着ごみ(海岸漂着物)って?

海岸に流れ着いたごみや不要物のこと。
プラスチック類や空き缶などの人工物のほか、草や流木などの自然物が含まれます。

漂着ごみにはどのようなものが多い?

人工のごみについては、プラスチック類(ペットボトル、プラスチック容器、キャップ、レジ袋など)と発泡スチロール類(食品トレイなど)の割合が高く、家庭から出るごみが多くなっています。



■プラスチック類
■発泡スチロール類
■その他

100mあたりの人工漂着物の内訳
()は合計の個数
出典:富山県・(公財)環日本海環境協力センター
「海辺の漂着物調査報告書 2015年度」



ごみがあるとどんな影響があるだろう？

けがをする



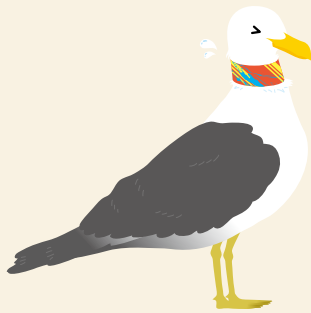
見た目が悪くなる



えいきょう
網にひっかかるなど漁業に影響



えいきょう
生き物への影響



これは大変！
ごみがでないように
なんとかしないと！



けれど、漂着ごみは
どこからきているのかな？

かたづ
片付けるのに手間とお金がかかる



流れ着いた大量のプラスチックごみ

世界的に問題になっている 「マイクロプラスチック」

プラスチックは、波や海岸の砂などにぶつかることによって細かくくだけてしまいます。

こうして、大きさが5mm以下になったものは「マイクロプラスチック」と呼ばれ、世界中の海で確認されています。

このマイクロプラスチックを魚や鳥などがえさと間違えて食べてしまうことがあり、生き物への影響が心配されています。

間違えて
食べちゃいそう・・・



どこからきているのだろうか？

ごみがどこから流れてきているか調べるため、河川に流れるごみの調査を行ったところ、川から実にさまざまなごみが発見されました。



上流から流れてきたごみを集めてみたところ…



こんなにたくさんのごみが川に流れているの!?



1週間でこんなにたくさん!

これらの川のごみは、海に流れこみ、一部が海岸に漂着しているのです。

県内の海岸に流れ着いている漂着ごみのほとんどは、県内で発生したものといわれています。

かんきょうしょう
環境省の調査結果では、**約8割**が県内から流出したものとされています。

ほとんどが県内から出たごみなんだね



約8割が県内からのごみ

漂着ごみはこうして生まれている

川や海にごみを直接捨てることはもちろん、^{ちよくせつ す}道端に^{みちばた}ポイ捨てされたごみや、外に放置された^{ひりょうぶくろ}肥料袋や^{なえ き}苗木ポットなどの軽いものが風に飛ばされることによって、川や海に流れ着き、漂着ごみとなるのです。



川が汚れると、海や海岸も汚れてしまうんだね・・・
川を汚さないためにはどうしたらよいのだろう？

今私たちにできることは？

漂着ごみを減らすためには、川の流れを通じて海に流れ出ている私たちの生活系ごみを減らすことが必要です。

私たちひとりひとりの「できる」から始めてみましょう！



海や川にごみを捨てないようにしましょう！



- * ごみのポイ捨ては絶対にしない
- * 外出やレジャーの際は、ごみを持ち帰る
- * ごみが風で飛ばされないように、しっかり管理する



日常生活から出るごみを減らしましょう！



- * 長く使えるものや再利用可能なものを使う
- * 買い物するときには、マイバッグを持っていき、不要なレジ袋はもらわない
- * 学校やスーパーなどで行われている資源回収に協力する



地域の清掃イベントに参加しましょう！

- * 家や学校の近所の清掃活動に積極的に取り組む
- * 家に帰るまでにごみを1つ拾う
- * 海岸の清掃活動に参加する



ひとつひとつは小さな活動でも、
みんなでやれば漂着ごみの減少につながるんだね！
できることからみんなもやってみよう！

もっとチャレンジ!

海岸や川を守るため、さまざまなイベントが行われていますのでご紹介いたします!

「みんなできれいに せんまいけ大作戦」

県内全域でのクリーンアップ活動を行う「みんなできれいにせんまいけ大作戦」を毎年6~9月に展開しています!

●お問合せ 各市町村の環境関係窓口まで



いろいろな活動に
参加してみよう!

清掃
イベント

「水の恵みと海岸清掃 体験バスツアー」

海岸に漂着しているごみは、どこから流れてきているかを体験するため、河川の上流から海岸を巡るバスツアーを毎年7~8月に開催しています!

●お問合せ
富山県環境政策課 (076-444-3140)



エコ工作もあるよ



「とやま環境フェア」

エコライフを身近に感じるイベントとして、毎年10月に「とやま環境フェア」を開催しています!

●お問合せ 公益財団法人とやま環境財団
(076-431-4607)



みんなで
行ってみよう!



環境に
ついて知る
・体験する

「海辺の漂着物調査」

海辺にどのような漂着ごみがあるかを詳しく調査を行う「海辺の漂着物調査」を、毎年9~10月に実施しています。

●お問合せ
公益財団法人 環日本海環境協力センター
(076-445-1571)





問合せ先

富山県生活環境文化部環境政策課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

TEL 076-444-3140

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/